

一般の聴講者の方々へ

- ・入場は無料です。
- ・事前のお申し込みは不要です。直接会場へお越しください。
- ・プログラムに記載した時間は講演内容により多少前後する場合がございます。
- ・途中入場、途中退席は可能ですが、他の方の迷惑にならぬようお気を付け願います。

平成 23 年度 第3回会員一般研修会(公開講座) 東日本大震災より学ぶ

開催日 平成24年2月20日(月)
会場 関内ホール(大ホール) 横浜市中区住吉町 4-42-1
・ JR関内駅北口下車 徒歩6分
・ 市営地下鉄関内駅9番出口下車 徒歩3分
・ みなとみらい線馬車道駅5番出口下車 徒歩4分

プログラム

12:30 開場

13:00 開会の挨拶

13:10 第1部 「土地家屋調査士が体験した震災 ~現状と課題~」
講師 宮城県土地家屋調査士会会長 鈴木修氏

被災県の土地家屋調査士会の会長として体験した震災後の対応について語っていただきます、その後の被災地域の現状と課題について、土地家屋調査士の目を通して考えます。

14:30 休憩

14:45 第2部 「大規模災害に備える防災・減災まちづくり」
講師 神奈川大学工学部建築学科教授 荏本孝久氏

市民防災活動グループ『防災塾・だるま』塾長であり、また、防災フロンティアを主催されている荏本孝久氏を迎え、東日本大震災の被害や過去の同様な大規模被害・津波被害の経験を踏まえて防災・減災まちづくりについて考えます。また、神奈川県内の震災の危険状況や防災対策の現状についてもお話いただきます。

16:05 休憩

16:20 第3部 「測地成果2011と境界復元」
講師 アイサンテクノロジー技術顧問
中根勝見氏(元国土地理院研究官)

東日本大震災による地殻変動と基準点復旧測量及び改測・改算による座標補正パラメータについて、また土地家屋調査士業務に関する注意点なども説明していただきます。

17:20 閉会の挨拶

公開講座

平成24年

2月20日月

開場 12:30~

講演 13:00~17:30

入場無料

会場 **関内ホール** (大ホール)
横浜市中区住吉町4-42-1 ☎045-662-1221

対象 市民、学生、官公署、
関連士業団体、
土地家屋調査士

講演プログラム

第1部

「土地家屋調査士が体験した震災 ~現状と課題~」

講師 宮城県土地家屋調査士会会長
鈴木 修氏

第2部

「大規模災害に備える防災・減災まちづくり」

講師 神奈川大学工学部建築学科教授
荻本孝久氏

第3部

「測地成果2011と境界復元」

講師 アイサンテクノロジー技術顧問 (元国土地理院研究官)
中根勝見氏

東日本大震災より学ぶ

がんばろう日本!

入場無料

会場への案内図



関内ホール 横浜市中区住吉町4-42-1

- JR関内駅北口下車 徒歩6分
- 市営地下鉄関内駅9番出口下車 徒歩3分
- みなとみらい線馬車道駅5番出口下車 徒歩4分